

【 投 薬 】

３３５ ２型糖尿病性腎症に対するイミダプリル塩酸塩錠の算定について

《令和６年１０月３１日》

○ 取扱い

２型糖尿病性腎症に対するイミダプリル塩酸塩錠（タナトリル錠 2.5、5 mg）の算定は、原則として認められない。

○ 取扱いを作成した根拠等

イミダプリル塩酸塩錠（タナトリル錠 2.5、5 mg）は、腎臓のACE活性阻害作用などにより糖尿病性腎症の改善作用を有するが、糖尿病性腎症に関する添付文書の効能・効果は「１型糖尿病に伴う糖尿病性腎症」であり、「２型糖尿病性腎症」に適応はない。

以上のことから、２型糖尿病性腎症に対するイミダプリル塩酸塩錠（タナトリル錠 2.5、5 mg）の算定は、原則として認められないと判断した。